

目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地元集落から離れて立地している為、日常的な交流が難しい環境にある。 また冬期は、インフルエンザ等感染症対策として外出を控えている。	地元住民とのより身近な交流が持てるよう支援する。	運営推進会議を通じて、地元の行事等情報を頂くことで、盆踊りや地域の文化交流展に参加ができています。また地元の方からの誘いで語りの会にも参加し、住民の方々と交流する機会となっているが、さらに交流が深められるように取り組んでいく。	6ヶ月
2	40	車椅子で食事される方の中に、姿勢の傾きにより食事がしにくい状況が見られていた。 会話が少ない状況が見られた。	車椅子で食事される方の安楽な姿勢を確保する。 楽しく和やかな雰囲気の中で食事をして頂く。	専門の業者と相談、助言により早急に安楽物品を購入、使用することで改善されている。 食事中は嚥下やムセに注意しながら話題づくりに努めて、楽しい雰囲気の中で食事していただくよう支援する。	1ヶ月
3	10	利用者・家族からの、思ような意見・要望の引き出しができていない。	利用者や家族等の意見、要望が引き出しやすい関係づくりや率直な意見が頂けるようなアンケート内容の検討を行う。	アンケートの内容や実施方法を検討し、より一層意見や要望が引き出せるよう工夫するとともに、日頃より、話しやすい雰囲気作りに努めていく。	6ヶ月
4	33	重度化や終末期における支援体制について、説明が不十分な内容があった。	重度化や終末期にむけた利用者、家族の意向をきちんと把握するとともに、苑の方針についてきちんと説明する。	入所時に苑の方針や支援体制についてきちんと説明しているが、入所後も必要に応じて随時、説明の機会を作り話し合うようにする。入所が長い方については都度、本人、家族の意向を確認する。	3ヶ月
5					ヶ月